

EMS ニュースの第 21 号をお届けします。  
映像のマジックという面白い調査研究がありましたので、紹介します。  
どこの国でも、メディアの影響は大きいようです。  
映画の除細動のシーンにおいて、間違いがどれくらいあったかをリサーチしています。  
さて、日本ではどうでしょうか？



## MOVIE MAGIC 映像のマジック



ムービー/テレビ/インターネット/が

心臓除細動シーンを歪めていないか

32 の映画の中の心臓除細動の様子を描写した 35 シーンを分析した。心肺蘇生を試みて心臓除細動が行なわれたケースは 29 シーン (約 83%) あり、そのうち 18(51%) のケースで心拍を表示していた。心電図分類は心静止を示しながらも間違っただけで除細動されたものが 7 ケース (39%) あった。

病院内での心停止 8 シーンの内、7 つのケース (88%) は生存に繋がっている。さらに病院外での心肺蘇生 12 シーンのうち 8 ケース (67%) が生存に繋がっている。

映像中の心臓除細動の中に間違っただけの使用法が多く見られた。患者を脱衣させていないケースが 11 (31%)、除細動パッドが正しく位置していないケース 6(19%)、心臓除細動に際して「離れて」と声掛けが無かったものが 18 ケース (51%)、患者の反応が大げさすぎるもの 26 シーン (74%) 挙げられる。

この研究から心臓除細動と心肺停止の生存率について誤った保健教育がムービー/テレビ/インターネット等のメディアを通じて世に広まっているものと考えられる。

・ 医師 /EMS のコメント  
映像上での心肺停止患者は実際よりも高い生存率で描かれ

「先生、よくわからないな。  
テレビでも映画でもインターネットでも  
そう言ってるし、真実でしょう？」

ている。研究によると実際の病院で見られる心肺停止患者の生存率は 23% であり病院外で行なわれる心肺蘇生の生存率は約 9% に過ぎない。ムービー/テレビ/インターネット等のメディアでこの種の映像を目にする一般の人達が、心肺蘇生術を誤って過大評価している事が考えられる。

映像では病院外心肺停止のシーンでバイスタンダー\*による心肺蘇生は殆ど描写されていなかった。これでは院外に於いては不可欠なバイスタンダー CPR\*\* に否定的な印象を与えないだろうか？ もし世間の人々が、心肺停止の際は 119 番通報だけすれば良いと考えているのであれば、救命率は向上しないだろう。

ムービー/テレビ/インターネット等のメディアが、世間の一般人に CPR や AED\*\*\* について誤解を与えているかもしれないなど、思いもよらないだろう。

註  
\*bystander 傷病者発生の救急現場に居合わせた人。  
\*\*Cardio Pulmonary Resuscitation 心肺蘇生  
\*\*\*Automated External Defibrillator 自動体外式除細動器

(JEMS April 2016, P.18 STREET SCIENCE より抄訳)

## TACMEDA(Tactical Medicine Asia) 協議会 情報

- 第 3 回アジア国際タックメドコース 6月 18日 19日 名古屋市東区
- 第 4 回アジア国際タックメドコース 7月 9日 10日 静岡県御殿場市
- アジア国際タックメド上級コース 9月 24日 25日 静岡県御殿場市  
TACMED ESSENTIALS の創始者 再来日！！
- エレメンタリーコース ほぼ毎週土日 東京都千代田区  
戦闘外傷救護基礎コース 開催 九段南  
5/21 からは中東情勢特別コース  
を開催 9:00 - 18:00
- NEW コース**
- 止血帯入門コース ほぼ毎週土曜日 東京都千代田区  
主要な止血帯について、 開催 九段南  
手に取って体験的に学べる  
3 時間コース

## あとがき

日本においても、メディアの影響は大きいです。  
特に、インターネット上には、正しいものも、間違っただけのものもたくさん溢れています。

私たちは正しい情報を発信できるよう、ますます努めていきます。  
もし、間違いを発見した場合は、指摘ください。

掲載内容・製品のこと・意見などは下記へメールしてください。

担当：高橋  
Email: takahashi@accord-intl.com /  
FAX: 03-3299-6752

※ 詳しいコース内容、日程などは TACMED 協議会のホームページを見てください。

URL : //tacmeda.com/

代表取締役 山本博太  
アコードインターナショナル株式会社  
151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 1-9-4-1005  
TEL:03-3299-6751 FAX:03-3299-6752  
e-mail: Accord@accord-intl.com http://www.Accord-INTL.com

